

2021年度 ヨーロピアン・スタディーズ EUキャンパスプログラム募集要項

ヨーロピアン・スタディーズ EU キャンパスプログラムは、テュービンゲン大学が提供する International and European Studies (以下 IES) 科目 (6 科目) と本学学部が設置する科目 (8 科目) で構成される教育プログラムです。本学の海外キャンパスである EU キャンパスでのプログラムとなりますので、その特色を生かし、テュービンゲン大学の多様な国籍の学生と英語または日本語で共に学びながら、ドイツ、ヨーロッパへの理解を深めることを目的としています。

科目名	クラス	単位数	研修期間	担当者	募集人数	費用
テュービンゲン大学提供 IES 科目	1~6	各 2	2021 年 9 月 1 日 ~ 2022 年 1 月下旬 (予定)	テュービンゲン 大学教員	約 15 名※ (最少催 行人員: 10 名)	約 35 万円
ヨーロッパの宗教 —ドイツ・キリスト教の歴史と思想 (神学部提供科目)	—	2		村上 みか		
現代哲学 (2) —現代ドイツ哲学 (文学部提供科目)	—	2		中村 拓也		
ジェンダーとメディア (社会学部提供科目)	—	2		佐伯 順子		
特殊講義 A —EU 法 (法学部提供科目)	—	2		高杉 直		
エコノミクス・ワークショップ・プライマリ 2 コンテンツ経済の地理—グローバル展開と ローカル拠点 (経済学部提供科目)	—	2		河島 伸子		
政策トピックス —人間心理と政治: 社会的プロセスと決断にお ける理性と感情 (政策学部提供科目)	—	2		オフェル・ フェルドマン		
デジタル EU・欧州論—文化と社会 (文化情報学部提供科目)	—	2		鄭 躍軍		
スポーツ健康科学特殊講義 S ドイツの スポーツ文化 —ドイツ語とともに (スポーツ健康科学部提供科目)	—	2		田附 俊一		

- ★ヨーロピアン・スタディーズ EU キャンパスプログラムの科目のうち、テュービンゲン大学が提供する IES 科目は単位認定科目となります。現地で全てのクラスを受講する必要があり、最大 12 単位が認定されます。本学学部提供科目は、1 科目以上の登録を必須とし、最大 8 科目まで登録することができます。科目履修・単位の取り扱い等の詳細については、各自、所属学部窓口で確認してください。
- ★費用は 15 名参加した場合の予定金額です。為替やその他プログラム費用等の変動により 5~15 万円前後、金額が変わる可能性があります。なお、上記参加費に対し、別途奨学金が大学から支給されます。

★問合せ先

プログラム全般に関すること 今出川校地 国際センター国際課 (扶桑館 1 階)
 京田辺校地 国際センター国際課 (嗣業館 1 階)
 【TEL: 075-251-3260 E-mail: ji-kksai@mail.doshisha.ac.jp】
 科目履修・単位に関すること 各所属学部窓口

★募集説明会

2020年10月20日(火)、10月21日(水)、10月22日(木)、10月23日(金) 12:30~13:00

今出川校地：全日程 至誠館 2 番教室 (S2)

京田辺校地：全日程 知真館 1 号館 232 番教室 (TC1-232)、

※10/20、10/22 は今出川校地をメイン、10/21、10/23 は京田辺校地をメインにし、遠隔で同時中継にて実施します。

★出願資格

■対象：学部学生

※国籍は問いません。

※募集人数に達していない場合は、大学院学生の出願を認めることがあります。出願にあたっては事前に国際課までご相談ください。

■語学要件：CEFR 英語 B1 レベルを目安とします。

(IELTS™ 4.5/TOEFL ITP®テスト 460/TOEFL iBT®テスト 45/TOEIC® Listening & Reading Test 550/英検 2 級 程度)

※TOEFL ITP、TOEFL iBT および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。

★出願受付【時間厳守】

■出願受付期間

WEB 出願：2020 年 11 月 13 日(金)9:00~2020 年 11 月 19 日(木) 11:00

書類出願：2020 年 11 月 25 日(水) 9:00~2020 年 11 月 27 日(金) 17:00 国際課窓口(今出川または京田辺)へ提出または郵送すること。郵送の場合は、27 日必着のこと。

※本プログラム専願、2021-22 年度同志社大学外国協定大学派遣留学制度 B 日程の出願と併願に関わらず、WEB 出願および書類出願の両方が必要
(WEB 出願に関しては P.15 以降の WEB 出願マニュアルを必ずご確認ください)

■提出書類

①願 書 (所定様式、Web 出願時に作成)

②志望理由書 (所定様式、Web 出願時に作成)

テ ー マ：プログラムへの志望理由について

書 式：日本語 1,000 字以内 (日本語を母語としない学生は、英語 (500words 以内) も可)

③誓 約 書 (所定様式)

④成績証明書 (今年度春学期までの成績が含まれた証明書)

⑤語学能力証明書 (所持している場合のみ)

⑥危機管理に関するレポート

※③⑥の様式は、国際課のホームページからダウンロードしてください。

https://international.doshisha.ac.jp/study_abroad_program/eucampusprogram/eucampusprogram_enpg.html



■書類出願提出場所

国際課窓口：今出川校地 扶桑館 1階 京田辺校地 嗣業館 1階

開室時間 9:00～11:30、12:30～17:00

(郵送の場合)

〒602-8580

京都市上京区今出川通烏丸東入

国際センター国際課

ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム 出願書類在中と記載のこと

★選考と結果発表

選考は、英語能力、GPA と面接試験により行います。面接試験と選考方法、結果発表の日程は以下のとおりです。

【面接の評価項目（評価のポイント）】

- ① 留学の動機
- ② 留学における履修計画と本学における教育課程との整合性
- ③ ドイツ・チュービンゲン（国・地域）の予備知識
- ④ 留学生活への適応力

提出された語学スコアをもとに、CEFR の基準で評価する。

CEFR C1 以上：100 点

IELTS 7.0 以上／TOEFL ITP 627 以上／TOEFL iBT 95 以上／TOEIC 945 以上／
実用英語技能検定 1 級／ケンブリッジ英語検定 180 以上

CEFR B2：80 点

IELTS 5.5～6.5／TOEFL ITP 543～626／TOEFL iBT 72～94／TOEIC 785～940／
実用英語技能検定 準 1 級／ケンブリッジ英語検定 160～179

CEFR B1：60 点

IELTS 4.0～5.0／TOEFL ITP 460～542／TOEFL iBT 42～71／TOEIC 550～780／
実用英語技能検定 2 級／ケンブリッジ英語検定 140～159

CEFR B1 未満、語学スコア未提出：0 点

※上記以外の英語スコアが提出された場合も、CEFR の基準で評価する。

■面接試験

実施日時・場所 2020年12月中旬～下旬

※実施日時および方法は、各所属学部にて指定されます。

■選考方法

語学能力測定値（100点）、GPA測定値（100点）、面接評価測定値（100点）の合計300点で選考を行います。なお、当プログラムは全学部に開かれたプログラムであることから、特定の学部に偏らないよう、調整を行うことがあります。

英語能力測定値：提出された外部語学能力試験のスコアを語学能力測定値に換算します。

GPA測定値：60点を基準点とし、 $20 \times \text{GPA} + 20$ 点で算出します。基準点未満は不合格とします。

面接評価測定値：60点を基準点とし、100点満点で採点します。基準点未満は不合格とします。

■結果発表：2021年1月18日（月）10:00～

※大学付与のメールアドレスに送信します。

★参加費納入

プログラムへの参加が決定した方は、参加費を納入する必要があります。詳細な納入金額と期限は参加決定者へ別途連絡します。

※プログラム費用の高騰を考慮し、納入いただく参加費用には予め数万円の予備費を含んでいます。（差額は帰国後に返金します。）

★出発前 危機管理オリエンテーション

日時：2021年7月4日（日）13:00～17:00（予定）

場所：今出川校地（教室は決定次第連絡いたします）

※プログラム参加者は、上記のオリエンテーションに必ず出席する必要があります。
オンライン実施に変更される可能性があります。

★奨学金について

渡航者全員にプログラム費用のうち200,000円が奨学金として給付（返還不要）されます。詳細は参加が決まった方へ改めてお知らせいたします。

★科目登録について

チュービンゲン大学提供のIES科目は、帰国後に単位認定を申請することになりますので、事前の登録の必要はありません。

本学学部設置科目は少なくとも1科目の登録が必要です。3月上旬に先行科目登録を受け付けますので、詳細は参加が決まった方へ改めてお知らせします。

★出願にあたっての注意事項

- ① キャンセルは、基本的に認めません。参加について十分に考慮し、保護者の方とよく相談した上で出願してください。プログラムに参加することが決定した後にキャンセルをされた場合、参加費全額返金の保証はできません。
- ② 合格者数が最少催行人員に満たなかった場合、プログラムは実施されない可能性があります。参加者決定後、キャンセルにより参加者が最少催行人員を下回り、プログラムの開催が不可能となった場合も同様です。
- ③ プログラム出発前に、外務省の海外安全ホームページにて発表される危険情報および感染症危険情報で「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」もしくはそれ以上が発出された場合、プログラムが中止となることがあります。その場合、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しできないことがあります。また、プログラム開始後であっても大学長による帰国勧告等が出された場合は帰国しなければなりません。あらかじめご了承ください。
※外務省海外安全ホームページ<<https://www.anzen.mofa.go.jp/masters/risk.html>>
- ④ 為替レートの変動、スケジュールの変更、参加人数の変更により、参加費用が変わることがあります。事情により金額不足が生じた場合は不足金額分を追加徴収させていただきます。逆に、実費が徴収した参加費用を下回った場合は差額を返金いたします。
- ⑤ 参加が決定した方は、国際センター国際課が開催する危機管理オリエンテーションに必ず出席しなければなりません。出席しない場合、プログラムに参加できなくなることがありますのでご注意ください。その際発生するキャンセル料はご自身で負担していただきます。
- ⑥ プログラム参加期間中の学籍は「在学留学」となるため、本学への学費の納入が必要となります。
- ⑦ 留学開始時の学年によっては、留学期間と就職活動の時期が重複する可能性があります。十分に考慮したうえで出願してください。
- ⑧ 参加にあたっては、参加者が本学に提出する誓約書による誓約事項を厳守いただきます。
- ⑨ プログラムへの参加が決まった方は、健康診断証明書が必要になります。
4月初旬に大学で行っている健康診断を受診しなかった場合は、外部の医療機関等で健康診断を受けていただきます。その際の予約、健康診断証明書の発行はご自身で手配していただくことになります。受診項目については、プログラム参加者へ国際課からお知らせいたします。

ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム (チュービンゲン大学)

期間：2021年9月1日(水)～2022年1月下旬(最長)

プログラム定員：約15名

プログラム費用(1名)：約35万円

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。
※上記に渡航費は含まれていません。詳細は下記をご確認ください。

プログラム紹介

大学の所在地について

チュービンゲンは南ドイツ・バーデン＝ヴュルテンベルク州に位置する「大学町」です。人口は8万7千人のうち学生が2万3千人を占めます。よく「小さくて大きい町」といわれるチュービンゲンは様々な顔を持っています。中心部には中世の街並みが丁寧に復元されている一方、少し郊外に行くと、意欲的なモデルプロジェクトで開発された「フランス地区」などの現代的で活気ある住宅地区があります。町の中にはネッカー川が流れ、小舟による川下りは名物の一つです。バーデン＝ヴュルテンベルク州の州都であり、ダイムラーなどの有名企業が本拠を置くシュトゥットガルトは電車で1時間で行ける距離にあります。

研修先大学について

チュービンゲン大学は1477年に設立されました。同志社創立者の新島襄もこの大学の水準の高さを認識していました。今日では、大学には7学部、約80の課程があり、リベラル・アーツから、ライフ・サイエンスなどの新しい学問まで、幅広く学ぶことができます。また、マックス・プランク研究所をはじめ著名な研究施設も数多くあり、学問の地として世界的に知られています。大学病院では最先端の医療が試みられています。文系学部は町の中に点在していて、町全体がまさにキャンパスになっています。

1. 科目名・担当教員・単位数・科目区分

科目名・サブタイトル	クラス	担当教員	単位数	科目区分
チュービンゲン大学 IES 科目 -The Political System of the EU and its Politics	1	Jan Battke	2	チュービンゲン大学 IES 科目
チュービンゲン大学 IES 科目 -European Politics of Human Rights	2	Germana Favognano-Bihr	2	チュービンゲン大学 IES 科目
チュービンゲン大学 IES 科目 -Regional Economic Integration: The Case of the EU	3	Cristina Popescu	2	チュービンゲン大学 IES 科目
チュービンゲン大学 IES 科目 -Sustainable Development: History, Concepts, Policies	4	Simon Meisch	2	チュービンゲン大学 IES 科目
チュービンゲン大学 IES 科目 -Religion and the Challenge of European Identity	5	Lucas Ogden	2	チュービンゲン大学 IES 科目
チュービンゲン大学 IES 科目 -German folklore through mythology, fairy tales and legends	6	Julia Dolkovski	2	チュービンゲン大学 IES 科目
ヨーロッパの宗教 -ドイツ・キリスト教の歴史と思想	-	村上 みか	2	学部提供科目 (神学部)

現代哲学(2) -現代ドイツ哲学	-	中村 拓也	2	学部提供科目 (文学部)
ジェンダーとメディア	-	佐伯 順子	2	学部提供科目 (社会学部)
特殊講義 A -EU 法	-	高杉 直	2	学部提供科目 (法学部)
エコノミクス・ワークショップ・プライマリ2 コンテンツ経済の地理—グローバル展開とローカル拠点	-	河島 伸子	2	学部提供科目 (経済学部)
政策トピックス -人間心理と政治：社会的プロセスと決断における理性と感情	-	オフエル・ フェルドマン	2	学部提供科目 (政策学部)
デジタルEU・欧州論 -文化と社会	-	鄭 躍軍	2	学部提供科目 (文化情報学部)
スポーツ健康科学特殊講義 S ドイツのスポーツ文化 -ドイツ語とともに-	-	田附 俊一	2	学部提供科目 (スポーツ健康科学部)

※上記科目はすべて秋学期科目

※チュービンゲン大学提供の IES 科目は「チュービンゲン大学 IES 科目」または学部が指定する科目に単位認定されます。

※科目・単位の取扱い詳細については所属学部窓口にお問い合わせください。

2. 日程・スケジュール

2021年9月1日(水)～2022年1月下旬(最長)

※現地での履修が必須であるチュービンゲン大学提供の IES 科目は 12 月中旬で終了するため、12 月中旬以降の学部提供科目を登録していない学生は、12 月中旬でプログラム終了となります。

(全体のスケジュールは、別紙のとおり)

※2020年10月時点の予定の為、時間割は今後変更される可能性があります。

3. プログラム概要

科目名・サブタイトル	言語	科目内容
チュービンゲン大学 IES 科目 -The Political System of the EU and its Politics	英語	In the aftermath of the Second World War, for the first time in European history, former enemies created a political union in order to coordinate their economic and political activities. Among them was Germany, the nation responsible for the unparalleled destruction that the war brought to the Old Continent and beyond (again), and the nation whose people planned and carried out the worst crime and horror the world has ever seen: The Holocaust. Over the past decades, what is today known as the European Union (EU) gradually led to the emergence of a supranational political system with Germany as one of its core members. Although today the European Union still is not a “real” state, it is not only made up of 28 (27) sovereign European nations but also of the EU’s very own institutions, such as the European Commission, the European Parliament (EP), and the European Court of Justice, which all possess unique powers to shape the lives of more than 500 million citizens in Europe every day.

		<p>This course will introduce students to the history and the political system of the EU – its institutional set up and how it works in general. Furthermore, classes will discuss the significant role Germany has played and plays in Europe and how Germany’s path through the second half of the 20th century, from a nation divided to a reunified country, shaped not only the legacy of a nation but that of an entire continent. Current issues and challenges – including Brexit, migration, and right-wing populism – both in Germany and at the European level, will be covered as well.</p>
<p>テュービンゲン大学 IES 科目 –European Politics of Human Rights</p>	<p>英語</p>	<p>The supranational political system of the European Union today has the power to influence the protection of human rights all over the world. This course will introduce students into the theory and implementation of human rights and to EU politics to assess and protect them by significant executive and legislative powers.</p> <p>This course offers a great insight into comparative European Studies by focusing on human rights as a connecting principle between all countries and peoples around the world. The first part of the course will focus on the origin and history of human rights and will offer an overview on the most important international and European institutions and laws. After a short introduction to the political system of the European Union, the second part of the course will focus on real cases of human rights abuses occurring in EU countries. The students will be confronted with authentic problems and will discuss and analyze in class the problems occurring when trying to defend basic rights. Successful integration of different cultures will also be a topic of discussion.</p>
<p>テュービンゲン大学 IES 科目 –Regional Economic Integration –The Case of the EU</p>	<p>英語</p>	<p>As globalization and free trade agreements open economies and make them interdependent, the importance of international trade increases. Globalization has influenced many aspects of multinational companies, from type of product offerings, to production in low cost countries. Trade has also had an impact on multinational companies. Although the World Trade Organization tries to facilitate free trade, companies find it difficult to benefit from free trade under the World Trade Organization’s process due to its lengthy processes. This situation has pushed regional economic integration to the forefront.</p> <p>After a brief introduction into the topic of international business, students will learn about trade and trade restriction mechanisms. Afterwards, a focus will be put on</p>

		<p>regional economic integration, with the European Union as the example of the highest level of integration. The student group will benefit from its multinational composition by providing different perspectives and apply the theoretical concepts in interactive exercises such group work or case studies.</p>
<p>テュービンゲン大学 IES 科目 –Sustainable Development: History, Concepts, Policies</p>	<p>英語</p>	<p>In 1987, the United Nations (UN) World Commission on Environment and Development (WCED) (known as the Brundtland Commission) introduced sustainable development as a global vision. It famously defined sustainable development as a “development that meets the needs of the present without compromising the ability of future generations to meet their own needs”. Since the UN Conference on Environment and Development (UNCED) (or the Rio Summit) in 1992, all levels of government and most sectors in Germany adopted sustainability goals. Sustainable development was even introduced as a national goal in the German constitution. Meanwhile, it has evolved globally as a guiding principle and policy goal culminating in the UN Sustainable Development Goals (SDGs).</p> <p>This course consists of three blocks. The first block deals with the conceptual origins and development of sustainable development: How did the WCED and the famous Brundtland definition come about? How did the global vision of sustainability develop since then up to the adoption of SDGs? The second block addresses ethical foundations of sustainable development: Why ought we to act in the spirit of sustainable development? What are contentious issues? Finally, the third block focusses at specific sustainability policies such as consumption, nature protection, climate or water.</p>
<p>テュービンゲン大学 IES 科目 –Religion and the Challenge of European Identity</p>	<p>英語</p>	<p>To what extent does religion contribute to shaping people’s identity and or/divide them in Europe today? Religion has played an important role in the development of European culture and identity, as evidenced by impressive church buildings as well as by religious themes in classical European art and music.</p> <p>The traditional concept of a "Christian" Europe has been both challenged and enriched by Islam and Judaism as well as by substantial criticism of the established churches. Today, the considerable drop in religious observance and belief has led many Europeans to embrace a "post-Christian" identity, while the presence of immigrant communities is making the continent more multi-cultural. Nevertheless, Christian churches continue to be officially supported by several European states, and</p>

		<p>movements encouraging a re-revitalization of religion have gained attention. In this course, we will address key questions and problems concerning religion in Europe, and will also engage in critical analyses of art and music.</p>
<p>テュービンゲン大学 IES 科目 –German folklore through mythology, fairy tales and legends</p>	英語	<p>As is the case with every country, Germany has a rich history of countless fairy tales and legends that are widely known even today. A prime example are the Grimm's Fairy Tales, first published in 1812, which have stayed relevant over the past two centuries as beloved children stories and source material for countless new books and movies. From the widely known Nibelungenlied or Song of the Nibelungs to myths turned fairytale like Frau Holle, one of the Grimm's Fairy Tales, or lesser known stories like the legend of a sleeping king in the Kyffhäuser mountains in Thuringia – a wide variety of tales are engraved in German culture and popular belief.</p> <p>Before the dawn of Christianity in Germany, the popular belief was a polytheistic one, related to the famous Norse Mythology of figures such as Odin, Thor or Loki. Similar to ancient Rome and Greece, as part of the old Continental Germanic mythology it features counterparts of those North Germanic gods in a specific German context. Despite Christian efforts to rid popular belief of those pagan influences, many survived either embedded in the Christian belief or in legends and fairy tales. In recent years we can even witness a revival in active worship within Neopaganism. In such ways, the stories and legends of old stayed relevant to the German culture as well as to different fields of academic study to this day.</p> <p>This course will introduce the students to a selection of German fairy tales, myths and legends, touching on their origin and relevance today. In addition, the students will learn about the influence these tales had on Christian belief in Germany, as for example in the case of holidays like Easter and Christmas. In doing so, this course will grant insight into German culture through popular belief and stories. On this basis the students will be encouraged to compare the tales studied with similar Japanese ones and discuss them in an intercultural context.</p>
<p>ヨーロッパの宗教 –ドイツ・キリスト教の歴史と思想</p>	日本語	<p>ドイツは長いキリスト教の伝統をもち、人々の生活や思考のなかにもキリスト教的なものが入り込んでいる。この講義ではドイツの歴史に大きな影響を与えたキリスト教について学ぶ。ドイツでキリスト教がどのように受け入れられ、どのような展開を遂げたのか、中世から現代にいたる歴史と思想を取り上げる。たとえば世界史に大きな影響を与えたルターや宗教改革の出来事、J.S.バッハの優れた宗教音楽、さらに</p>

		は 20 世紀のナチズムとの関係など、文化や政治に関わるものも取り上げる予定である。これらの歴史の足跡は今日なお町の中に残されている。中世に建てられた教会を訪れ、教会音楽に耳を傾けるなど、現地ならではの学びも計画している。
現代哲学（2） ー現代ドイツ哲学	日本語	この講義は、ドイツ現代哲学の根本特徴の解明を課題とする。そのため 20 世紀以降のドイツ哲学の主潮流をなす哲学者たちの主要学説が主な考察の対象となる。その際 20 世紀以降のドイツ哲学の先駆となり「ドイツ」哲学のもつ「ドイツ的」伝統を構成する要素を規定した哲学者としてカントもまた全体の背景をなす重要な哲学者として取り上げられることになる。 したがって、本講義は、哲学者としては、カント、フッサール、ハイデガー、ガダマー、ハーバマスを主題として取り上げる。また、哲学的立場としては、ドイツ哲学の根底を形成する超越論哲学の性格特性を解明したうえで、超越論哲学の継承・発展・批判として現象学、存在論、解釈学、批判理論を取り上げる。
ジェンダーとメディア	英語	In this course we will discuss the issue of gender by interpreting the representations of LGBTQ in European and Japanese films, TV dramas and manga and literary works. By comparing the representations of LGBTQ of European and Japanese examples, we could discuss the differences and similarities among them, and thus could help us to find out the possible way to promote diversity in our societies from the comparative cultural point of view.
特殊講義 A ーEU 法	日本語	この講義は、法制度の観点から「EU を理解する」ことを目的とする。第 1 に、EU の歴史を概観する。主に欧州経済共同体を設立するローマ条約からマーストリヒト条約に至るまでの背景を考察する。第 2 に、EU 設立後の統合の深化に向けられた動きについて、EU の立法・行政・司法制度に焦点を当てて検討する。第 3 に、個人・企業の立場からみて重要だと考えられる EU の法令について、具体的な問題を念頭に置きながら解説する。最後に、ブレグジットがもたらす影響を検討する。 受講者の大半が法学部以外の学生であることを考慮し、法学の知識が全くないことを前提に講義を行う予定である。また、EU 内の各地でのフィールドワークを行う際の参考となるよう、EU に関連する出来事や場所などについても紹介したい。
エコノミクス・ワークショップ コンテンツ経済の地理ー グローバル展開とローカル拠点	英語	Technological developments of the recent decades have profoundly affected the creative industries. The media industries (including not only television, radio and print media but also more widely music, film and games) have particularly been transformed, with new entrants for content distribution from IT companies such as Apple, Microsoft, Netflix and Spotify as well as social media such as Facebook. On the one hand such evolution of the

		<p>media landscape and their industrial organizations has accelerated globalization of content to be distributed and consumed, giving another rise to the threat of homogenized culture and cultural imperialism. On the other hand, however, there have emerged local and regional hubs of cultural production and distribution in various parts of the world.</p> <p>This course will examine issues related to the new geography of the creative industries from economic and cultural perspectives. The first half of the course will be given online with assigned material for students to watch, read and write. Towards the end of the course the class will meet, where students will present on a given topic and the class will discuss the presentations and conclude. The course will be taught in English.</p>
<p>政策トピックス 一人間心理と政治：社会的プロセスと決断における 理性と感情</p>	<p>英語</p>	<p>The purpose of this course is to introduce students to historical and contemporary perspectives of political psychology and behavior, emphasizing the cross-cultural (e.g., European, Japanese) and cross-national (e.g., Germany, Japan, UK, France) context.</p> <p>As an interdisciplinary discipline linking political science and psychology, which brings together psychological understandings to political questions, a thorough understanding of political psychology necessitates theoretical and methodological diversity.</p> <p>Simultaneously, this course will also detail issues related to political attitudes and public opinion, leadership function, and socialization process and effect.</p> <p>The course will begin with an overview of the field of political psychology and the ways that questions within political psychology have been studied.</p> <p>That is, rather than examining what happened in politics, or how it happened, we can examine why it happened by looking at the psychology of individuals.</p> <p>For example: What motivate individuals to take part in political activity? Or, what cause people to make decisions and form attitudes?</p> <p>Answering such questions allow us to explain phenomena as political leadership, media's role and effect, and political aggression and violence, racism and discrimination.</p> <p>Because much of the early work on political psychology (which were born in Europe) focused on personality, we will start by considering how enduring traits shape behavior.</p> <p>We will then consider the role and effect of social context (e.g., culture, socialization) and how context help to explain individuals' participation in some of the most</p>

		<p>horrific acts committed in the 20th and 21st centuries (e.g., Germany, Russia).</p> <p>The course will also detail the structure of political attitudes, examining when, and under what conditions, individuals adjust their political beliefs and social identities; the role of identities in the domain of group conflict; racial attitudes and terrorism; national identification and patriotism; and media and personal communication processes and their outcome.</p> <p>Students will leave the course with a thorough understanding of political behavior and opinions, their origin, and their effects on everyday life in the modern state.</p>
<p>デジタルEU・欧州論 —文化と社会</p>	<p>日本語</p>	<p>欧州は、何百年もの間、幾度となく戦争の悲劇に見舞われてきた。特に、近代には対立の中心がフランスとドイツであった。1950年超国家的な欧州の機構の創設を提唱した「シューマン宣言(link is external)」をきっかけに、1952年に設立した欧州石炭鉄鋼共同体（ECSC）は現在のEUの出発点であった。本講義では、欧州諸国を俯瞰すると同時に、27ヶ国加盟、5億人を越えた地域統合であるEUの歩みを顧み、各国・各地域の多様な歴史、文化、社会構造などを越えたEUの文化的・社会的特徴及び現状について統計データに基づく可視化により解説する。特にEUとは何か、EUはどのようにして発展してきたか、EUはどのような社会的意味をもつかといった課題について講義する。</p>
<p>スポーツ健康科学特殊講義 S ドイツのスポーツ文化 —ドイツ語とともに—</p>	<p>日本語</p>	<p>本講義では、ドイツの文化としてのスポーツを、その背景にある歴史や社会の仕組みなどに関連付けて、ドイツ語も用い学習する。</p> <p>学習する主なテーマは以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域に密着した Sportverein(地域総合型スポーツクラブ) 2. Urlaub(年に2回、それぞれ2週間程度取得できる休暇)とスポーツ 3. 「できるだけ教えない」理念の Ballschule(ボールゲーム)の始まりと発展 4. さまざまな Bewegungserziehung(運動を介した教育) <ol style="list-style-type: none"> 1) からだを使って各教科を学ぶ Bewegte Schule(動きのある学校) 2) Bewegungskindergarten(運動や遊びを介した幼稚園教育) 3) Psychomotorik(運動機能、言語、知覚・認知能力、社会性などの促進を意図した運動プログラム) <p>上記の2)は移民や難民の受入、2)と3)は発達障がい児童・生徒の能力促進にも関わっている。</p> <p>可能であれば、Sportverein(地域総合型スポーツクラブ)の活動に参加、Ballschule(ボールゲーム)の実習も行いたい。</p> <p>なお、学習にあたり、ドイツ語能力を問いません。</p>

※科目名は変更される可能性があります。

4. 科目登録・単位

- ・チュービンゲン大学提供の IES 科目は、全ての科目の受講が必須です。現地で修得した単位は、帰国後に同志社大学の単位として単位認定の申請を行うことから、事前の登録は不要です。どの科目に認定されるかは、所属学部によって異なります。
- ・本学の学部提供科目は、少なくとも 1 科目（2 単位）の登録が必要です。3 月上旬に先行登録の受付を行います。

5. 宿泊先

大学寮

6. 食事

無（参加費用に含まれない）

7. 同行員

同志社大学の教職員や添乗員は同行しません。**現地集合、現地解散**となります。

※チュービンゲン大学内の同志社 EU キャンパスに同志社大学の職員が駐在しています。

8. 参加費用

●含まれるもの

プログラム費

※プログラム費には、寮費、事務諸経費等が含まれます。現地学費は大学が負担します。

●含まれないもの

※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。

往復航空券／航空保険料・燃油費／日本・現地空港諸税／海外旅行保険料（日本・ドイツ）／超過手荷物料金／日本国内での移動にかかる交通費／現地通学費／入学手続き、ドイツ滞在申請の為の費用／食費／現地フィールドワークに係る費用／その他個人的生活費用

※寮の補償費として 400 ユーロ（約 50,000 円）現地でお支払いいただきます。修繕などの必要がなければ、帰国後返還されます。

9. 航空券

当プログラムは、科目の登録状況によって帰国日が異なることから**現地集合・現地解散**とし、**現地への渡航及び現地からの帰国の航空券は各自で手配**をいただくこととなります。渡航においては、2021 年 9 月 1 日午前に入寮ができるスケジュールで手配をしてください。

※個人での手配が難しい場合は、国際課でサポートを行いますのでご相談ください。

10. 費用の支払い

大学所定の納入用紙（参加決定者に配布します）を使い、指定された期日までに納入してください。

11. 査証

日本や EU 加盟国の国籍を有する人は、ビザなしでドイツに入国した後に、長期滞在許可を申請します。

上記以外の国籍の方は、日本で事前に滞在許可を申請しなければならない可能性があります。

12. オリエンテーション

4 月上旬に寮や保険の手続きのためのオリエンテーションを実施します。また、出発前に行われる危機管理オリエンテーション（7 月 4 日（日）13 時～17 時実施予定）への参加も必須となります。

13. その他

プログラム参加中の学籍は「在学留学」となります。各所属学部にて手続きが必要となりますので、詳細は参加が決まった方へ改めてお知らせします。

以上

WEB 出願マニュアル

WEB 出願へのアクセス方法

「Go Global」ポータルシステム」へログイン
(<https://sso.doshisha.ac.jp/cgi-bin/portal.cgi>にアクセス)

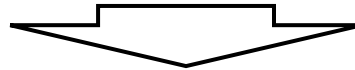
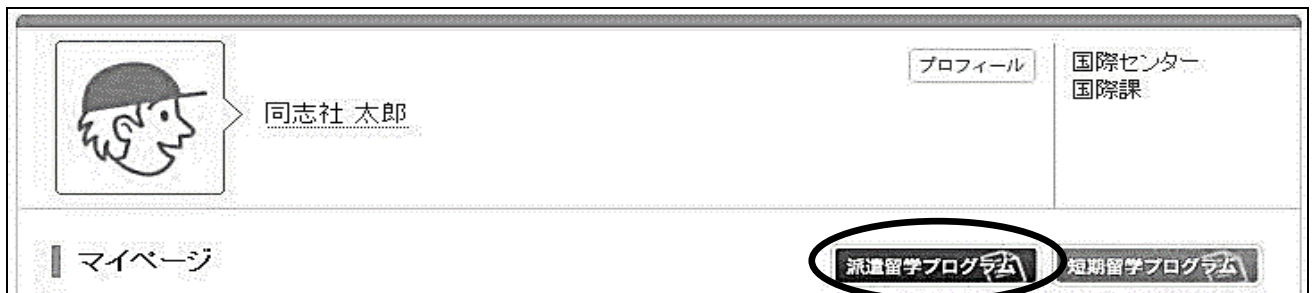
※スマートフォンでは、正しく動作しないため、必ず PC で出願すること。



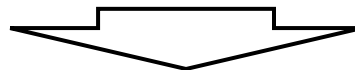
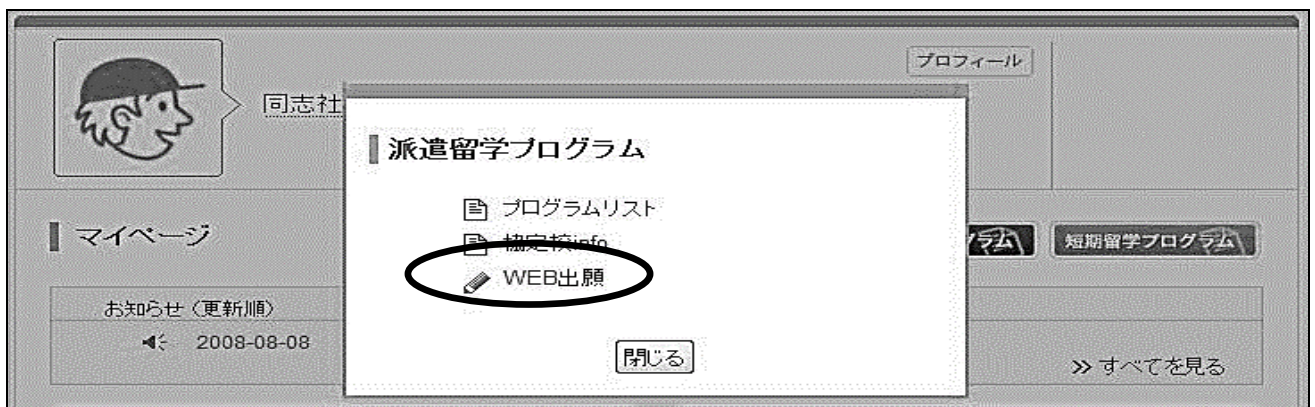
ID・パスワードを入力後
Go Global Portfolio を
クリック



【出願前】「WEB 出願」に移動（下記図の○をクリック）



【出願前】「WEB 出願」（下記図の○をクリック）（プログラム概要や協定校の情報もリンクから参照可）



【出願後】「WEB 出願」を完了する（下記図の○をクリック）

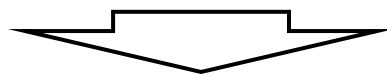
Web出願 出願内容確認ページ

manaba ID: | 氏名:

 *確認用* 願書PDFダウンロード

※ まだWEB出願は済んでいません
※ 出願後は修正ができません

内容を修正 | **出願する**



Web出願 出願後のページ

manaba ID: | 氏名:

<<注意事項>>
※ WEB出願は完了しました。出願を完了するには、書類提出が必要です。「願書PDF」をダウンロードし、「2015-2016年度同志社大学外国協定大学派遣留学要項」（特にp. 15-18）を熟読のうえ、提出期間中に、国際課窓口へ提出してください。
※ 「願書PDF」はGo Global ポートフォリオのコレクションにも保存されています。
※ WEB出願の入力内容に修正がある場合は、国際課に連絡をすること。願書PDFをプリントアウトしたものに修正をしないこと。
※ 3x3.5cmの証明写真を**3枚提出**すること。
3枚は同一のものであること。（証明写真の裏に**必ず**名前・学生IDを記入）
内1枚は願書に添付すること。
※ 誓約書は必ず署名・捺印（出願者・保証人）された原本を窓口提出すること。（出願者と保証人で同一印は不可）
※ 窓口提出の出願書類は全てA4サイズに揃えること。ホッチキス止め禁止。
※ 出願後の選考日程について、必ず選考スケジュールを確認すること。
※ 語学試験 国際センターの対象者は、必ずスケジュールを確認すること。スケジュールが授業と重なっている場合は、書類提

 願書PDFダウンロード

！！すべての資料は**片面印刷**の上、提出！！

閉じる

提出した最新版のWEB出願の願書内容の確認方法

WEB出願後や書類出願後、出願内容等に変更があり最新版の願書を確認が必要な場合、下記の手順で確認すること。

“Go Global”ポートフォリオホーム画面よりマイポートフォリオへ移動（下記図の○をクリック）



派遣留学（大学間）コレクションタイトルより最新版の願書を確認（下記図の○をクリック）



★WEB 出願にあたっての注意事項（専願の場合）

以下の注意事項を十分に確認したうえで出願してください。2021-22 年度同志社大学外国協定大学派遣留学制度 B 日程との併願も可能です。ここではヨーロッパ・スタディーズ EU キャンパスプログラム専願時の入力に関する注意事項を中心に記載しています。

- ① 出願は「WEB 出願」と「書類提出」の両方を行うことで完了します。どちらか一方のみでは出願と認められません。
- ② WEB 出願から出願先協定校名「チュービンゲン大学（ヨーロッパ・スタディーズ EU キャンパスプログラム）」を選択してください（併願の場合は任意の希望順位で選択してください）。

基本情報	出願情報	理由書
出願情報 auto fill GPA 累積GPA 第1希望 KJIS加盟校へ出願する 出願先協定校名 大学院課程に出願を希望する（出発時に大学院に在籍する場合のみ） <input type="checkbox"/> Yes 希望する留学期間 第1希望	サンシャイン・コースト大学 シドニー大学 メルボルン大学 チリ・カトリカ大学 テュービンゲン大学 テュービンゲン大学(ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム) ウェリントン・ビクトリア大学 ソウル大学 ソウル女子大学 ソウル市立大学 仁川大学 全南大学 嶺南大学 延世大学 テュービンゲン大学	
希望する留学期間 第1希望		1セメスター 2020.9 - 2021.1

- ③ 推薦者名は姓欄に「EU キャンパスプログラム専願のため」、名欄に「なし」と入力してください。

推薦状を依頼した先生の氏名（フルネーム）	姓 EUキャンパスプロ	名 なし
フルネームを入力すること		

提出するスコア（有効期限内のもの）欄には TOEFL ITP、TOEFL iBT、IELTS の語学スコアがあれば入力してください。英検、TOEIC で出願する場合、語学スコア欄には入力せず（空欄のままでも結構です）、出力した願書に所持している語学スコアを手書きで記入してください。語学スコアがない場合は、「語学スコアなし」と手書きで記入してください（下図参照）。

2021-2022 年度 同志社大学外国協定大学派遣留学 願書	
出願情報	
第1希望	大学名: テュービンゲン大学(ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム)(ドイツ) 希望する留学期間 1セメスター 2021.9 - 2022.1 出願言語: 語学スコア: 英検2級 受験日:
2021-2022 年度 同志社大学外国協定大学派遣留学 願書	
出願情報	
第1希望	大学名: テュービンゲン大学(ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム)(ドイツ) 希望する留学期間 1セメスター 2021.9 - 2022.1 出願言語: 語学スコア: 語学スコアなし 受験日:

